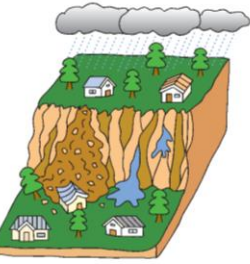


岩見沢市 土砂災害警戒区域等 避難経路図（最上地区①）

土砂災害 とは

大雨や雪どけ水、地震などによって発生する「がけ崩れ」、「土石流」、「地すべり」のことを土砂災害と言います。

が け 崩 れ	土 石 流	地 す べ り
 雨や雪どけ水、地震などの影響によって、急激に斜面が崩れ落ちる現象です。突然起きるため、人家の近くで発生すると逃げ遅れる人が多く、大きな人的被害をもたらします。	 山や川の石や土砂が大雨などにより水と一緒に激しく流れ下る現象です。流れの速さは規模にもよりますが、時速20km～40kmに達し、破壊力が大きく一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。	 雨や雪どけ水が地下にしみこみ、断続的に斜面が滑り出す現象です。一度に広範囲で発生するため、深刻な被害を及ぼします。また、いったん動き出すと、完全に停止させることは非常に困難です。
がけ崩れの兆候 小石がバラバラ落ちてくる。 がけに亀裂がはいる。 ●がけから水がわき出る。 ●地下水やわき水が止まる。 ●がけから木の根が切れるなどの音がする。	土石流の兆候 山鳴りがする。 急に川の水が濁り、流木が混ざり始める。 ●雨が降り続いているのに川の水位が下がる。 ●立木がさける音や石がぶつかり合う音が聞こえる。	地すべりの兆候 がけや斜面から水が噴き出す。 地面がひび割れたり陥没する。 ●井戸や沢の水が濁る。 ●家や擁壁に亀裂が入る。 ●樹木や電柱が傾く。

※岩盤が露出している箇所の緑化は、落石等による災害が発生するおそれがありますので、区域の有無に関わらず注意してください。

土砂災害警戒情報 とは

大雨などにより土砂災害発生の危険性が高まったときに、気象庁が発表する警戒情報です。この情報は、テレビやラジオで即時に放送され、インターネットでも情報を見ることができます。

土砂災害警戒情報の発表基準

大雨などによって、気象庁と北海道が設定した基準値（土壌雨量指数と一時間雨量による）を超過すると予想された場合に市町村単位で発表される。

土砂災害警戒情報が発表されたら

- ハザードマップなどで避難経路を確認し、早めの避難を心がける。
- 土砂災害の発生する恐れのある箇所には近づかない。
- 携帯電話やテレビ、ラジオなどから発信される情報に注意する。

避難情報

河川の氾濫や土砂災害が発生する恐れがある場合は避難情報を緊急告知 F M ラジオや緊急速報メール（エリアメール）などでお知らせします。

- 高齢者等避難 → 危険な場所から高齢者等の避難に時間がかかる人は避難
- 避難指示 → 危険な場所から全員避難
- 緊急安全確保 → 命の危険が迫っているため、直ちに身の安全を確保

土砂災害警戒区域 とは

黄色で囲まれた範囲（土砂災害警戒区域）

急傾斜地の崩壊等が発生した場合、住民の生命または身体に危害が生じるおそれのある区域

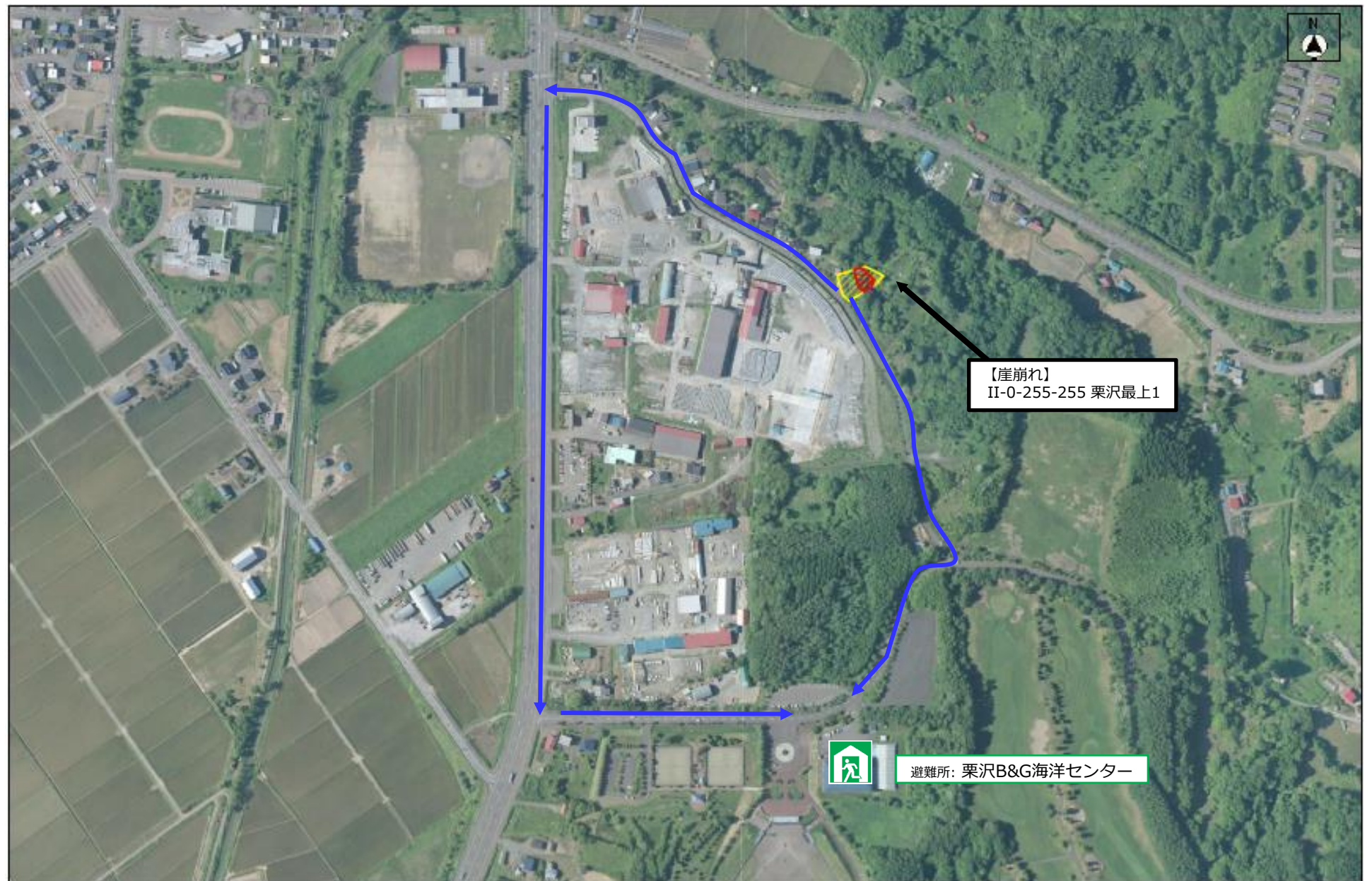
赤色で囲まれた範囲（土砂災害特別警戒区域）

急傾斜地の崩壊等が発生した場合、建築物に損壊が生じ、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれのある区域

※土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、避難が必要になる場合がありますので、気象情報や土砂災害警戒情報に注意してください。
※土砂災害警戒区域以外の箇所でも土砂災害の発生する可能性がありますので、自分の住んでいる家の周辺の斜面、溪流、避難所などをよく確認しておきましょう。

情報情報等の伝達手段

- ・緊急告知 F M ラジオ
- ・緊急速報メール（エリアメール）
- ・市メールサービス（登録制）
- ・テレビやラジオのニュース速報
- ・市ホームページ
- ・X（旧ツイッター）
- ・フェイスブック
- ・ヤフー防災速報（登録制）
- ・町会、自治会への F A X 送信 など



【凡例】

 土砂災害警戒区域

 土砂災害特別警戒区域

 避難所

 避難所（被災するおそれあり）

 避難経路

 避難経路上の危険箇所